

## 展示会「沖縄の塩と黒糖」で周知活動を行いました。

塩と暮らしを結ぶ運動では、2020年6月17日（水）から7月6日（月）まで沖縄県立図書館（那覇市）で開催された展示会「沖縄の塩と黒糖」（主催：沖縄県工業技術センター/協力：沖縄県黒砂糖協同組合）において、周知活動を行いました。その様子をご紹介します。

沖縄県は、「きれいな海水からつくる塩と、さとうきびからつくる黒糖の産地」です。この展示会は、「沖縄の塩と黒糖」の魅力を発信するために開催されたものです。もちろん、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスク着用や手指の消毒の徹底など、きちんと対策をほどこした上で実施されました。

展示会では、沖縄県の製塩産業の紹介、黒砂糖協同組合の紹介、沖縄県産の塩や黒糖の利用方法などについての展示が行われました。沖縄塩元売株式会社（全国塩元売協会会員）が、この展示会に参加し、塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動を行いました。

図書館内の展示コーナーにポスターを掲示し、塩と暮らしを結ぶ運動や熱中症対策をPRしたほか、運動の冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』クリアファイル、ウチワも配布しました。時節柄、対面での配布は控え、卓上に設置してご自由にお持ちいただく形としました。

本展示会には、期間中に、約20,000名の来場がありました。その中で約250名の方に冊子などをお持ちいただき、塩と暮らしの関わりについて、お伝えすることができました。



## 「『沖縄の塩』展示会」で周知活動を行いました。

塩と暮らしを結ぶ運動では、2019年6月17日（水）から7月6日（月）まで沖縄県立図書館（那覇市）で開催された展示会「『沖縄の塩』展示会」（主催：沖縄県工業技術センター）において、周知活動を行いました。その様子を、ご紹介します。

県内に多くの製塩企業が存在する沖縄県工業技術センターでは、製塩にかかる技術の向上と、様々な技術課題の解決等を目的として、「製塩技術研究会」を開催しています。

今回の「『沖縄の塩』展示会」は、製塩技術研究会を母体に、県内製塩企業や塩関係の企業・団体、研究機関等の産学官の連携や交流を通じて、県内の製塩産業の振興を目的とするもので、研究開発や沖縄の塩の歴史に関する展示のほか、一般の方向けの塩の講演会や、製塩企業向けのセミナーなども行われました。

沖縄塩元売株式会社（全国塩元売協会会員）が、この展示会に参加し、塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動を行いました。

図書館内の展示コーナーにポスターを掲示し、塩と暮らしを結ぶ運動や熱中症対策をPRしたほか、土日祝日には、運動の冊子『塩と暮らしのあれこれBook』、クリアファイル、ウチワ、マグネット、塩飴などを来場者にお配りしました。

期間中に、約500名の方に冊子などをお渡しし、塩と暮らしの関わりについて、お伝えすることができました。

